

# こ の 花

平成29年度 事業所別利用者数

事業所名	年度	サービス種類	定員	延べ利用者数 人	月間平均 利用者数 人/月	日平均 利用者数 人/日	平均稼働率 %
高齢者向け住宅 サービス付き この花	29	サービス付き 高齢者向け住宅	41名	10,141	845	27.8	67.8
	28	サービス付き 高齢者向け住宅 (平成28年12月事業開始)		2,448	612	20.2	49.3
ヘルパーステーション この花	29	訪問介護 介護予防訪問介護		4,880	407	13.6	
	28	訪問介護 介護予防訪問介護 (平成29年1月事業開始)		—	—	—	

## サービス付き高齢者向け住宅この花

### I 経営理念・信条に対する取り組み

私達は、地域になくてはならない必要な最高の施設作りに研鑽を重ね、努力を致します。

- ① 地域における交流スペースとなり、生涯学習の場として提供できるよう、より開かれた施設づくりをしていきます。

#### (課題)

カルチャーホールやフードコートの解放を通して、入居者様が地域住民やボランティアの方々との交流や機会を増やす。

#### (実践内容)

湯沢市地域包括支援センターへエンディングノートのご講話と、まめでにっこり会へ、活動場所の提供を促した。また、無料開放であることもアピールした。

カルチャーホールの慰問の呼びかけやこの花で活動をしたい、販売したい方をいつでも受け入れるよう対応。

フードコートブックカフェとして利用できるように本の寄付を呼びかけた。

#### (成果)

まめでにっこり会を開催し、入居者様と地域住民の交流ができ楽しいひと時を過ごせた。

平成30年度の6月、10月にまめでにっこり会の開催とエンディングノートの講話が決定した。

NPO法人スタートラインの自殺予防等の相談を毎月開催。

歌や踊りの慰問やふまねっと運動、健康教室、卓球などカルチャーホールは入居者様と楽しめる場所になった。

本の寄付を頂き、入居者様が本を借りたり、コーヒーを飲んだりとゆっくり楽しい時間を過ごす事が出来た。

#### (今後の課題)

地域の方がブックカフェに気軽に足を運べる工夫をする。地域住民と入居者様がこの花で一緒の時間が過ごせるよう今後の課題である。

## ヘルパーステーションこの花

### 訪問介護・訪問介護相当サービス

### I 平成29年度のテーマに対する取り組み

- ① 「一期一会」の言葉を頭に入れ、利用者様に丁寧な対応とサービスを支援していきます。

#### (課題)

利用者様との出会いを大切にして、一人一人ニーズに合ったサービスを提供する。

#### (実践内容)

利用者様の心身の状況を把握して、ケアマネージャーと情報交換しながら、満足できるサービス提供に努めた。ケース会議で、接遇マナーやコミュニケーションスキルを身に付けるよう勉強会を行った。

また、サービス付き高齢者住宅この花の行事に参加して、入居者様と交流を図ったり、職員と情報を共有したりして、業務が円滑に進むように努力した。

#### (成果と今後の課題)

外部利用者様やご家族と信頼関係を築くことができ、冬期間夫婦でサービス付き高齢者向け住宅この花へ入居する運びとなった。

今後は、サービス付き高齢者向け住宅この花のアピールを大に行い、活気ある優しい雰囲気職場作りと、真心を込めて援助を行い利用者様の獲得増に努力する。

サービス付き高齢者向け住宅 行事報告

	行事名
平成 29 年 4 月 25 日	・花見（鶴ヶ池山荘）
5 月 16 日	・慰問（アンダンテの会）
5 月 31 日	・チャレンジデイ参加
6 月 13 日	・慰問（まぎ〜じえじえじえグループ）
7 月 18 日	・慰問（児玉フラダンス教室）
7 月 31 日	・マナビィの集い
8 月 8 日	・講話（社協次長赤平一夫氏）
8 月 20 日	・夏祭り
9 月 19 日	・この花敬老会
10 月 7 日	・慰問（KO ハルさん）
11 月 4 日	・稲川文化祭参加
11 月 24 日	・笑いヨガ教室
12 月 19 日	・この花クリスマス会（慰問・まぎ〜じえじえじえグループ）
平成 30 年 1 月 23 日	・沢かずおさん慰問公演
2 月 20 日	・ふまねっと運動体験
3 月 13 日	・慰問（邦楽鑑賞・・箏曲演奏）